

「太平山麓九条の会」だより



事務局：須黒法律会計事務所 〒328-0027 栃木市今泉町 2-4-18 FAX0282-22-3757

電話連絡先 0282-22-7079(増田)

Eメール oohirasanroku9jo@yahoo.co.jp

HP：太平山麓九条の会で検索

156号
2020年6月26日発行

23日:改定日米安保 60年と沖縄慰霊の日 憲法9条を持つ国の在り方を考えてみよう!



現行の改定日米安全保障条約は23日、1960年の発効から60年を迎えました。同時にこの日は、沖縄戦の終結から75年の慰霊の日にあたります。戦後の日本の国の在り方と関係する重要な日といっています。

75年前、沖縄は本土防衛の「捨て石」とされ、国民の4人に1人が犠牲になる悲惨な戦闘が繰り広げられました。日本は沖縄を切り離れた上で、1952年のサンフランシスコ講和条約で主権を回復し、同時に結んだのが日米安保条約です。60年前の安保条約改定後、日米は同盟強化の道を歩んできました。自衛隊と米軍の役割を定めた防衛協力指針（ガイドライン）を策定、集団的自衛権の行使を解禁する安全保障関連法も制定しました。沖縄は72年の本土復帰後も過重な基地負担を強いられています。

憲法9条を持つ国として、これからの国の在り方を主権者である私たちが考えていかなければならない時期にきています。その際、頭の片隅に置いていかなければならないのは、沖縄戦のような歴史を繰り返してはならないということです。沖縄戦没者追悼式で高良朱音さん（首里高三年）は「平和の詩」の中で「沖縄戦の実態を言葉にしています。」

「あなたがまだ一人で歩けなかったあの時
あなたの兄は人を殺すことを習った(略)
あなたが声を上げて泣かなかったあの時
あなたの母はあなたを殺さずに済んだ
あなたは生き延びた」と。

「あなたがあの時
勇気を振り絞って語ってくれたおかげで
私たちは 知った
永遠に解かれることのない戦争の呪いを
決して失われてはいけない平和の尊さを (中略)
あなたが見つけた希望の光
私は消さない 消させない
梅雨晴れの午後の光を感じながら
私は平和な世界を創造する」



9. 19日「9条守れの」スタンディングをしています

30分間、一緒に意志表示をしませんか!

毎月9日と19日の午後4時から30分間「憲法9条を守れ」の意思表示のため、スタンディングをしています。9日は市役所前で、19日はイオン・カワチ前→とちぎ生協前→大平ケイズデンキ前の順番で、場所を変えて立っています。毎回10人前後多い時は20人以上の方が思い思いのプラカードや「憲法9条世界の宝」のボードを持って参加しています。



時には参加者の中で、自分の思いを語る方がありますが、ほとんどは音楽を流しながらのサイレントスタンディングです。コロナがまだ収束していない今はほとんどの方がマスクをして参加しています。

民主主義国家において、私たちの思いを発信する方法はいろいろあると思いますが、その一つがこのスタンディングと思っています。メッセージを書いたボードを持って立つことで、市民の方に関心を持ってもらえればという思いで実施しています。最初はちょっと勇気がいると思いますが、立っていると走り去る車の中から、エールの手を振る方もいて元気が出ます。

今後も第2次・第3次のコロナ拡大が懸念される中でも、安倍首相は改憲の意欲を失っていません。首相の任期満了が迫るなか、改憲のための国民投票法の成立を目指すなど、むしろ意欲を強めていると言っています。気を緩めることなく「9条守れ」の意思表示をしっかりとしていきたいと思っています。

○スタンディング=16時から 7月9日(木)市役所前・19日(日)とちぎ生協(コープ)前

○スタッフ会議=7月9日(木)・7月24日(金)・8月7日(金) 13時30分から くらら

「#検察庁法改正案に抗議します」⇒廃案になりました

「検察庁法改正案」という聞き慣れない法案に日本中から抗議の声が巻き起こり、政府は今国会の成立を断念しました。何か起きたのでしょうか？

このとき14人の検察OBが政府に提出した意見書がありますが、私はその意見書を読んで深く理解することができました。意見書を出したロッキード世代と呼ばれている元検事たちの思いが、私に切々と伝わってきて感動しました。

発端は黒川広務東京高検検事長の定年延長でした。検察官に定年延長はありません。安倍内閣は法律を曲げて半年延長しました。それは政権寄りの黒川氏を検事総長にするためだったといわれています、安倍首相が法律の「解釈を変えた」と国会で答弁したので、意見書のまとめ役をした清水勇男さんは聞いた瞬間「ルイ14世の『朕は国家なり』が頭に浮かんだ」といいます。行政府の安倍内閣が法律の解釈を閣議で勝手に変えてしまう、それは、国家の基本、三権分立を危うくします。

そして政権に都合のいい人物を検察のトップに据えようと企てました。検察官は起訴を決めることができるし、捜査もできます。それが政権によって左右されてはいけない、検察官の人事に政治は介入しないという確立した慣例があって、これまできちんと守られてきたといえます。すると黒川定年延長は検察人事への初めての政治介入です。

それどころか、「検察庁法改正案」でこれからも介入できるようにしようとしたのですから怒りが爆発しました。14人の検察OBについて、38人の特捜OBも意見書を提出、一人の女性が「#検察庁法改正案に抗議します」と投稿すると、数日で100万人に広がりました。85歳の清水勇男さんが「私は廃案になるまで、自分が生きている限り声をあげ続けます」とまでいいました。追いこまれた政府は継続審議も断念、廃案になりました！次期国会に国家公務員法改正案を出し直すといえますから最後までしっかり見とどけたいと思います。(郡司俊雄)

今年は中学校教科書の採択が行われます

2020年は、中学校全教科の教科書採択の年です。8月31日までに各教育委員会等は教科書の採択を行わねばなりません。採択された教科書は、2021年度から4年間使われます。栃木市では、5月25日に1回目の教科書選定委員会が開かれました。7月16日に第2回、21日の3回目で決まります。最終決定は、その後の定例教育委員会です。6月12日から教科書展示会が栃木中央小学校1階西側地域交流室で開かれています。7月1日まで、平日16時半まで。是非訪れてみて下さい。意見感想を書き、出しましょう。

下都賀地区教科書問題と教育を考える会は、5月15日に市教委と教科書選定委員会に「公正な教科書採択を求める要請書」を提出しました。(明治以降の対外戦争の帰結としての)太平洋戦争を肯定し、日本国憲法の基本原則を否定するような教科書(「つくる会系」教科書)の採択に私たちは反対します。また、本来教科書はそれを使う現場の教師が決めるべきです。1963年の教科書無償法以来、教師から遠いところで教科書が採択されてきました。授業を行う教師の声が反映できるよう少しでも改善することが必要です。

現在、「つくる会系」教科書は、育鵬社の歴史・公民、自由社の公民、日本教科書の道徳が発行されています。栃木県では、大田原市が育鵬社の歴史・公民、日本教科書の道徳を採用しています。大田原市長は、安倍内閣の「教育再生」に呼応する「教育再生首長会議」の有力メンバーでその突出ぶりは顕著です。小山市長も首長会議に参加しています。

侵略戦争を「自衛の」戦争、協調でなく「(軍事)力による」平和、個人の価値よりも「国家の価値」、憲法尊重でなく「改憲」への誘導、他の教科書(例「学び舎」)と比較すると良くわかります。自由法曹団が育鵬社公民の詳細な批判をアップしています。

コロナ禍の為、傍聴が制限されるかもしれません。展示会へ行ってください。(青木 勝)

おすすめ絵本

「みずとはなんじゃ?」

かごとし作
鈴木まもる 絵

あさおきて、かおをあらうみずうがいをしたりのんだりするみずみずとはいったいどんなものなのでしょうかね?

やさしく問いかけるかごとしさん軍国教育を受け、反旗を翻すことができなかつたことを悔やみ、それからの人生をやわらかい感受性を備えている子どもたちのために精いっぱい費やしました。判断力のある人になって欲しいと切に願ったことでした。

「からのパンやさん」「だるまちゃん」とてんぐちゃん」「地球」「宇宙」「万里の長城」……多岐にわたり手がけた本は600冊以上、その最後の作品が「みずとはなんじゃ?」です。(制作過程がNHKで放映されました。)素直に本に入り込めてしまう「まほう」がかかっている気がします。どうぞ一冊お手元へ。

